



Rally challenge 2014



2014年シリーズも残り2戦! 激闘のシリーズチャンピオンの行方は!?

Rally Data

TRDラリーチャレンジ2014 Round 6 in 富山

主催	エースナビゲーター&ドライバーズ(AND)
開催日	2014年10月5日(日)
開催エリア	富山県内
セレモニアル スタート会場	高岡駅旧バスターミナル
サービスパーク	高岡市役所
ゴール会場	高岡駅旧バスターミナル
セクション数	2
SS本数	7
SSトータル距離	14 km
総走行距離	約100km
参加台数	55台 C-1 9台 E-1 5台 C-2 13台 E-2 10台 C-3 8台 E-3 10台
出走台数	54台
完走台数	51台 (リタイア3台)
取材媒体	(有)スポーツテクニカ J-SPORTS (テレビ) 合同会社サンク プレイドライブ (一般誌) 高岡市二上山観光協会 高岡市二上山観光協会 日刊自動車新聞 (新聞) 北日本新聞 (新聞) 富山新聞 (新聞) (株)ディーブイエスネクスト (株)タクティー社内映像 (映像) 小倉クラッチ (株) 小倉クラッチPRビデオ (映像)

雨の富山を激走!

天候に翻弄されるサバイバルラリー。

10月5日、富山県高岡市を舞台として、TRDラリーチャレンジRd.6 in 富山が行われた。各クラスのシリーズチャンピオン争いに注目が集まる中、今期最多の55台ものラリーカーがエントリー。徐々に台風が近づく荒れた天候となり、雨を望む選手とそうでない選手で明暗が分かれる結果となった。



「たかおか万葉ドライビング!」も同時開催。多くの参加者が、クイズラリーとラリー観戦を楽しんだ。



高岡市で初開催となる富山ラウンドは、高岡駅前の旧バスターミナルに設置された特設会場からスタートした。リエゾン区間で高岡市の中心地を通るコース設定となっており、沿道からは地元の方からの温かい声援が飛んだ。

SS1は2.43kmの万葉ラインロング。バランスの良い攻めがいのあるコースレイアウトとなる。このSSで一歩抜き出したのが、E-2クラスの中村・安藤組と蒲生・勝又組。後続に3秒近いタイム差をつける圧倒的な走りを見せつけた。

SS2は庄川河川敷に特設されたグラベルSS。観戦エリアも用意され、多くのギャラリーが見守る中でのアタックとなる。徐々に振り出した雨の影響で路面が刻一刻と変化中、事前のレキで路面状況を確認していた各車は変化する路面に対応したライン取りでクリアしていく。

SS3は2.17kmの万葉ラインショート。スピードの乗る緩やかなコーナーの後に直角コーナーが迫るレイアウトとなり、ブレーキングが勝負の肝となる。

再び庄川河川敷に戻ってのSS4。ハイパワーな86よりも、ヴィッツ勢の方が好タイムを記録することとなった。

午前のセッション1を終えて、E-2クラスの中村・安藤組と蒲生・勝又組がトップを入れ替えながらのデッドヒートを展開。中村組とのチャンピオン争いに望みを残す山口・坂田組だったが、歯車が噛み合わず後塵を拝することとなる。

チャンピオンに大手をかけるC-3クラスの角谷・秋田組は、SS3でアクシデントに遭いながらも、無事再出走しセッション1をすべてトップで駆け抜けた。



SS コースレイアウト

Section 1

SS1	ターマック A	2.430 km
SS2	グラベル A	0.700 km
SS3	ターマック B	2.170 km
SS4	グラベル A	0.700 km

Section 2

SS5	ターマック A	2.430 km
SS6	ターマック B	2.170 km
SS7	ターマック A	2.430 km

セッション2は、万葉ラインでの3本のSSとなる。午後になると雨も本降りとなり、更にマシンコントロールが難しい路面状況へと変化していく。そんな中、E-2クラスの中村・安藤組が耐久レースで培った経験値を武器にトップタイムを連発。最終的に14秒もの差をつけて見事に総合優勝を飾った。

C-3クラスの角谷・秋田組は、セッション1でのアクシデントが尾を引き徐々にタイムを落としてしまうが、なんとかアドバンテージを守りぬきクラス優勝を果たした。C-1・C-2クラスは、ポイントリーダーの栗村・新井組、松畷・赤木組がそれぞれ好走。危なげない走りで見事、クラスチャンピオンが確定した。

1~2ポイント差で3台のチャンピオン争いとなっているE-1クラス。午後になって感覚を取り戻したと話す戸塚・角田組がセッション2全てのSSでトップタイムを記録し優勝。

E-1・E-3クラスのシリーズチャンピオンの行方は次戦、新城ラウンドへ持ち越しとなった。





class
C-1

ヴィッツ 1000cc 限定



class
C-2

ヴィッツ 1500cc 限定



class
C-3

トヨタ 86 限定



class
E-1

ヴィッツ 1500cc 限定



class
E-2

トヨタ 86 限定



class
E-3

トヨタ車限定とし、気筒容積区分無し

最終戦・第7戦は11月2日(日) 愛知県内にて開催予定です。